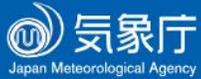


令和6年能登半島地震について



震度分布

2024年01月01日16時24分発表
震源・震度情報 2報

全国 ▶ 富山県

地震の発生日時
01月01日16時10分頃
震央地名
石川県能登地方
深さ
ごく浅い
マグニチュード
M7.6

最新の情報

震度5弱以上を観測した地震があります

< 前地震 > 次地震 >

< 前情報 > 次情報 >

× 震央

7 震度7

6+ 震度6強

6- 震度6弱

5+ 震度5強

5- 震度5弱

4 震度4

3 震度3

2 震度2

1 震度1

気象庁ホームページより

20 km

© Japan Meteorological Agency

被害状況（人的被害）

（令和6年1月10日 11時時点）

（1）人的被害

種別		人数	地域
死者		なし	
行方不明者		なし	
負傷者	重傷	3	富山市：2人、射水市：1人
	軽傷	38	富山市：14人、高岡市：3人、魚津市：2人、氷見市：9人、黒部市：5人、砺波市：1人、小矢部市：2人、射水市：2人
	小計	41	
合計		41	

被害状況（住家被害）

（2）住家被害（速報値）

（令和6年1月10日 11時時点）

※下線は昨日報告からの変更箇所

種別	棟数	地域
全壊	16	氷見市：16棟
半壊	28	高岡市：6棟、氷見市：22棟
一部破損	<u>1,257</u>	<u>富山市：32棟</u> 、高岡市：311棟、 <u>魚津市：15棟</u> 、氷見市：167棟、 <u>滑川市：10棟</u> 、黒部市：7棟、砺波市：1棟、 <u>小矢部市：291棟</u> 、 <u>南砺市：6棟</u> 、 <u>射水市：395棟</u> 、上市町：4棟、 <u>入善町：18棟</u>
未分類	<u>572</u>	<u>富山市：232棟</u> 、 <u>滑川市：13棟</u> 、 <u>砺波市：15棟</u> 、 <u>小矢部市：72棟</u> 、 <u>射水市：165棟</u> 、 <u>上市町：19棟</u> 、立山町：6棟、 <u>朝日町：50棟</u>
合計	<u>1,873</u>	

※市町村の報告による速報値であり、今後、住家被害認定調査が進むと、変更することがある。

被害状況（水道施設）

（3）断水関係

（令和6年1月10日 11時時点）

※下線は昨日報告からの変更箇所

- 被害状況：漏水による配水池低下による断水

種別	断水戸数	復旧戸数	未復旧戸数	断水関係	
				通水戸数※	断水戸数
高岡市	4,090	4,090(1/5復旧)	0		
氷見市	14,000	9,750	4,250	660	3,590
小矢部市	525	<u>525</u> (1/9復旧)	<u>0</u>		
射水市	210	210(1/4復旧)	0		
富山市	85	85(1/2復旧)	0		
合計	18,910	<u>14,660</u>	<u>4,250</u>		

※ 通水戸数（生活用水として復旧しているもの）

避難所の開設状況

(令和6年1月10日 11時時点)

※下線は昨日報告からの変更箇所

市町村	避難所数		避難者数
	開設中	閉鎖済	
富山市	0	84	0
高岡市	3	90	<u>35</u>
魚津市	0	25	0
氷見市	2	23	<u>59</u>
滑川市	0	21	0
黒部市	0	34	0
砺波市	0	8	0
小矢部市	0	2	0

市町村	避難所数		避難者数
	開設中	閉鎖済	
南砺市	0	31	0
射水市	0	62	0
舟橋村	0	2	0
上市町	0	5	0
立山町	0	7	0
入善町	0	19	0
朝日町	0	3	0
合計	5	416	<u>94</u>

人的支援の状況①

(1) 総務省

- 総務省では、被災地方公共団体に対し、復旧・復興に向けた様々な人的支援を行っており、被災都道府県内の地方公共団体による応援職員の派遣だけでは対応困難な場合、他の地方公共団体による応援職員の派遣が行われる。
- 令和6年能登半島地震による被害を受けて、氷見市及び高岡市に対して、罹災証明書の交付等の災害対応業務の支援を行う団体が決定したもの

受援団体	支援団体	期間
氷見市	福島県	1/12(金)~1/30(火)の予定 (調整中)
高岡市	広島市	調整中

- 両市とも派遣人数については調整中

人的支援の状況②

(2) 富山県

① 罹災証明書関係事務等

- 氷見市からの派遣要請を受け、下記のとおり県職員を派遣

項目	内容
派遣期間	① 1月6日(土)～1月13日(土) ② 1月13日(土)～1月20日(土) ③ 1月20日(土)～1月26日(金)
従事業務	・ 罹災証明の申請受付事務 ・ 住宅の応急修繕受付事務及び応急住宅の手続き事務
派遣人数	① ② 各5名 ③ 3名 計13名

人的支援の状況③

② 農林水産部

氷見市内の被災状況調査

現状	<ul style="list-style-type: none">氷見市では、国営氷見地区、附帯県営氷見地区及び氷見北部地区で導入したパイプラインが配置水路延長の長さや地下埋設されていること、現在は非かんがい期で通水していないことから、目視による確認ができないため、現時点で漏水箇所全体の全体像は不明。今のところ、国営で39箇所、県営で12箇所での漏水のおそれ。 ※用水路延長 国営L=約35km、県営L=約117km+末端支線用排水路
対応	<ul style="list-style-type: none">農林水産省と県で連携して調査を実施するための調査チームを立ち上げ、速やかに被災状況把握を行う
派遣人数	<ul style="list-style-type: none">県の体制として、高岡農林振興センターへ他の所属から職員10名を派遣し、高岡農林振興センター職員とチーム編成して調査を実施
期間	<ul style="list-style-type: none">令和6年1月15日から調査完了まで

人的支援の状況④

農林水産省からのリエゾン派遣

内容	<ul style="list-style-type: none">農林水産省職員が富山県に常駐して、県と国との連絡・調整を行う。具体的には、被災状況や必要な支援内容等の情報を把握して国と共有し、また新たな被害が判明した際の対応など、農林水産省との協働体制を強化し、適切な支援を迅速かつ円滑に実施する。
派遣者	<ul style="list-style-type: none">農林水産省農村振興局整備部設計課農業土木専門官
期間	<ul style="list-style-type: none">令和6年1月9日から1月24日まで

③ 土木部

下水道管路の調査

内容	<ul style="list-style-type: none">下水道管路の調査（道路上からの目視点検）
派遣人数	<ul style="list-style-type: none">土木部都市計画課下水道班から氷見市に職員2名を派遣
期間	<ul style="list-style-type: none">令和6年1月10日から19日まで（予定）

被災者支援パッケージの主な進捗状況について① 富山県

(令和6年1月9日 17時時点)

被災者の生活確保

新

メニュー項目	状況等	窓口
ホテル・旅館等の避難所活用	1月9日開始、P12を参照	防災・危機管理課
被災者生活再建支援金	1月9日、被災者生活再建支援法を氷見市に適用	厚生企画課
生活福祉資金貸付	県社会福祉協議会への問い合わせ 18件	県社会福祉協議会
災害復旧資金貸付	問い合わせ 7件	北陸労働金庫
県営住宅の一次提供	5件入居、5件入居予定、8件入居検討中	建築住宅課
住宅の応急修理	市町村で順次受付開始	厚生企画課
生活必需品の給与 又は貸与	市町村で順次受付開始	厚生企画課
外国人の方の相談対応	県外国人ワンストップセンターにおいて、7日間で 20件の震災に係る相談	国際課

被災者支援パッケージの主な進捗状況について② 富山県

(令和6年1月9日 17時時点)

中小企業に対する支援

メニュー項目	状況等	窓口
緊急金融相談窓口	中小企業者等から資金繰りの相談や、震災対策特別融資などの問い合わせが、29件	地域産業支援課

被災者への支援

メニュー項目	状況等	窓口
災害ボランティア	・ P13を参照	県社会福祉協議会
災害義援金	・ 富士通Japan株式会社東海北陸支社 (300万円) ・ サクラパックス株式会社 (1,000万円) ・ コマツグループ (1億円)	出納課
義援物資の受付	・ 義援物資の受付実績 58企業・団体 171件	総務会計課

- ・ 避難所での避難生活が長期化する場合等に、ホテル・旅館等を避難所として活用する取組みを開始

1. 対象者

- ・ 災害救助法適用市町村の住民のうち、避難所での避難生活が長期にわたる場合等
 - ※ 要配慮者及びその家族が優先利用
 - ※ 避難者からの申し込み後、国との協議が必要のため、対象とならない場合があります。

2. 活用するホテル・旅館等

- ・ 市町村が手配したホテル・旅館等

3. 避難者が負担する費用

- ・ 不要（災害救助法により国・県が負担）

4. 申込み（問合せ）先

- ・ 各市町村の防災担当課

災害ボランティアの活動状況

- 高岡市、氷見市、小矢部市及び射水市においては、災害ボランティアセンターを設置され、多くのボランティアの皆様にも、側溝の泥出し、災害ごみの運搬等に取り組んでいただいている。
- 県では、市村町災害ボランティアセンターの設置及び運営について、県災害救援ボランティア本部と連携して支援している。

市町村	概要
高岡市	1月4日 設置、同日受付開始（現在受付一時停止中）、 <u>5日</u> 活動開始 活動内容：側溝の泥出し、床清掃、屋内清掃（割れ物等）
氷見市	1月5日 設置、同日受付開始、 <u>9日</u> 活動開始 活動内容：飲料水の積み下ろし、瓦礫の撤去、災害ごみの運搬、物資の配布
小矢部市	1月3日 設置、同日受付開始（現在受付一時停止中）、 <u>5日</u> 活動開始 活動内容：灯籠の撤去、ブロック塀の撤去、倒木と崩れた納屋の壁板の撤去
射水市	1月3日 設置、4日受付開始（現在受付一時停止中）、 <u>6日</u> 活動開始 活動内容：倒れたタンス等の片づけ

- 県では、富山県災害ボランティアバンク公式LINEで、ボランティアの募集情報など活動するために必要な情報を随時発信している。

被災者生活再建支援法の適用について

- 令和6年能登半島地震により、生活基盤に著しい被害を受けた住民の生活の再建を支援するため、被災者生活再建支援法を氷見市に適用

1.適用市町村及び適用基準

該当区域	発生日	適用基準 (支援法施行令)	住宅被害(世帯) 全壊
氷見市	令和6年1月1日	第1条第5号	5以上

2.適用日

- 令和6年1月9日

3.被災者生活再建支援法の概要

- 住宅が全壊した世帯、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等に対し、被災者生活再建支援金が住宅の再建方法等に応じて公益財団法人都道府県センターから支給される。

被災された受験生への宿泊費助成制度の創設



- 住家の損壊または断水その他の理由から、受験に際してホテル・旅館等への前泊が必要な受験生に対し、宿泊費等の一部を助成する制度を創設

1.対象者

- 今回の地震において、家屋の全壊（焼）、半壊（焼）、一部損壊のほか現在も断水等の事由により生活上の支障が生じており、受験に際してホテル・旅館等での前泊を希望する受験生※
※ 本県の受験会場で受験する県内学校既卒者を含む

2.対象となる宿泊日及び宿泊施設

- (1) 宿泊日 試験実施日の前日における宿泊
例：1月13日（土）の試験については、前日の12日（金）
- (2) 宿泊施設 対象者が手配したホテル・旅館等の宿泊施設（特段の条件なし）

3.助成金の額

- 実際の宿泊料金にかかわらず、1泊あたり、1人1万円

1. 緊急対応

① 緊急消防援助隊

- 富山県大隊に対し、1月8日、消防庁から出動指示。石川県珠洲市へ派遣（県内消防23隊72人1月10日～）※福井県との交代

② 消防防災航空隊

- 富山県航空小隊に対し、1月1日、消防庁から出動指示。
- 石川県内での救助・救急搬送（1月1日～）1月1日は情報収集

2. 救出救助部隊の広域派遣

- 1月7日（日）から11日（木）の日程で、富山県広域緊急援助隊警備部隊を石川県輪島市に派遣。被災地において要救助者の救出活動にあたる。

3. 医療保健福祉の支援

- 富山県DMA T（災害派遣医療チーム）を石川県に派遣（1月2日～）
- 富山県DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）を石川県に派遣（1月5日～）
- 富山県DPAT（災害派遣精神医療チーム）を石川県に派遣（1月5日～）
- 日赤富山県支部が石川県で活動（1月2日～）
- ドクターヘリによる石川県からの患者受入れ（1月2日～）
- 自衛隊機による石川県からの患者受入れ（1月4日～）
- 石川県からの要請を受け、富山DWAT（災害派遣福祉チーム）を同県に派遣（1月12日～）

4. 災害廃棄物の支援

- 1月4日に石川県から、環境省中部地方環境事務所を通じて正式な支援要請があった。
- 本県には、仮置場のごみについて相談があり、今後、石川県での整理を踏まえ、県内市町村や関係団体と必要な調整を行う予定。